

広域連携を通じた国際競争力強化に向けた提言
(案)

平成18年3月10日

国際物流戦略チーム



兵庫県

京都府

滋賀県

大阪府

奈良県

和歌山県

関西は、成長著しい東アジア諸国と地理的、歴史的、経済的に極めて結びつきが強い地域として発展してきており、今や2府4県でカナダ一国に匹敵する経済規模を有する地域となっております。

昨今、尼崎市や堺市臨海部への大規模な企業投資が見られるなど、関西でも企業の立地が急増しており、こうした企業の競争力強化を図るとともに、市民に生活物資を安価にかつ安定的に届けるためには、国際物流機能の強化は必要不可欠であります。

こうした中、関西“国際物流”元気宣言と題し、2005年4月2日に開催された国土交通省と関西経済界との懇談会などを踏まえ、産学官が一体となって国際物流の効率化を通じた関西経済の活性化を目指す、「国際物流戦略チーム」を全国に先駆けて関西に設置し、昨年より活動を開始したところであります。

今般、関西地域における陸海空の物流体系の広域的な連携の深化を図り、国際物流のより一層の効率化を図る観点から、以下のような緊急提言を本チームとしてとりまとめることと致しました。

これを契機として、本チームメンバーはもとより、広く関係者がより一層の取り組みを進め、一日も早く本提言が具現化されることを切に願うものであります。

国際物流戦略チーム

国際物流戦略チームの構成員

産業界

(社)関西経済連合会会長
大阪商工会議所会頭
神戸商工会議所会頭
京都商工会議所会頭
和歌山商工会議所会頭
(社)日本ロジスティクスシステム協会
常務理事・事務局長
(社)日本船主協会阪神地区船主会議長
外国船舶協会阪神支部支部長
大阪港運協会会長
兵庫県港運協会会長
和歌山港運協会会長
大阪海運貨物取扱業会理事長

神戸海運貨物取扱業組合組合長
航空貨物運送協会大阪国際部会部会長
大阪地方通運業連盟会長
近畿トラック協会会長
日本貨物鉄道(株)関西支社支社長
大阪海運組合理事長
兵庫海運組合理事長
和歌山県海運組合理事長
近畿倉庫協会連合会会長
兵庫県倉庫協会会長
近畿冷蔵倉庫協議会会長
関西国際空港AOC議長
関西国際空港(株)社長

学界

神戸大学教授
神戸流通科学大学教授
ロジスティクス経営士

黒田 勝彦
林 克彦
上村 多恵子

関係自治体

滋賀県知事
京都府知事
大阪府知事
兵庫県知事

奈良県知事
和歌山県知事
大阪市長
神戸市長

関係省庁

総務省近畿総合通信局長
財務省近畿財務局長
財務省大阪税関長
財務省神戸税関長
経済産業省近畿経済産業局長
国土交通省近畿地方整備局長
国土交通省近畿運輸局長
国土交通省神戸運輸監理部長

国土交通省大阪航空局長
国土交通省第五管区海上保安本部長
法務省大阪入国管理局長
厚生労働省関西空港検疫所長
厚生労働省神戸検疫所長
農林水産省神戸植物防疫所長
農林水産省動物検疫所関西空港支所長
農林水産省動物検疫所神戸支所長

1)大阪湾諸港の包括的な連携による国際競争力の強化 ～港と港の連携～

国際物流の効率化を通じた産業立地競争力を強化し、生活物資の安価で安定的な輸送を図るため、我が国を代表する国際港湾、国際空港が近接して位置する大阪湾において、大阪湾諸港の包括的な連携を図ることが有効である。

よって、以下の事項を提言する。

【提言事項】

- スーパー中枢港湾「阪神港」において、神戸港と大阪港のより一層の連携の深化による世界トップクラスのコスト・スピード・サービスの実現、産業立地競争力の強化
- スーパー中枢港湾「阪神港」における、公社民営化等による「埠頭公社改革」の推進および公設民営方式による低廉・良質な特定国際コンテナ埠頭の形成
- 東アジアとの近接性から多くの中規模船舶が湾内の複数港に寄港している大阪湾諸港の実状に鑑み、現在の業務形態への影響に配慮しつつ、各港連携による入港料の低減を含む大阪湾諸港の一開港化の実現および港湾コストの低減による国際競争力の強化
- JCL-NET の利活用の促進や IT 基盤の充実による SCM 支援を進め、異業種間ユーザーが連携した物流の最適化を促進
- 湾内各港での手続の標準化、様式の統一および国が進めるシングルウィンドウシステムと連携した手続の電子化等による港の利便性向上
- 内航フィーダー輸送の競争力強化による大阪湾諸港と瀬戸内海諸港との連携促進

2) 国際物流基幹ネットワークの形成 ~ 港と道路の連携 ~

国際ゲートウェイとなる国際港湾、空港と有機的に連携した効率的な物流ネットワークを形成するため、陸海空を結ぶ物流インフラの確立を図ることが重要である。また、京都議定書の目標達成の観点から、CO₂削減に向けた取り組みとしても必至である。

よって、以下の事項を提言する。

【提言事項】

- 国土軸に関係する地域や環日本海を含む関西地区の国際物流を支える高規格道路等として第二名神高速道路、第二京阪道路、大阪湾岸道路西伸部、都市再生環状道路（大和川線、淀川左岸線Ⅰ期・Ⅱ期と淀川左岸線延伸部）、京奈和自動車道や京都縦貫自動車道などの早期整備とともに、高規格道路等相互の接続や課題箇所を解消し国際港湾とアクセスの円滑化を図る
- スーパー中枢港湾に係る道路交通のボトルネックを5年以内に解消し、国際標準コンテナ車が積み替えなく走行できる道路ネットワークを早期に構築

3) 関西国際空港を活用した航空物流機能強化 ～海港と空港の連携～

関西国際空港は、2007年にはわが国唯一の複数滑走路を備えた24時間運用可能な国際拠点空港となり、企業のグローバルなSCM戦略に対応した航空物流の機能と役割が担えるよう整備を着実に推進することは、関西地域はもとより、わが国の将来の発展をも左右する重要課題である。

よって、以下の事項を提言する。

【提言事項】

- 関西国際空港を活用した航空物流がグローバルな経済活動の動脈としての期待に応えるためには、就航路線網と便数の充実が不可欠であることから、関西国際空港と東アジア、とりわけ発展著しい中国との間の輸送力拡大に向けて、関係国との航空交渉の促進等により国際航空ネットワークの充実に努めること
また、国際航空物流需要の拡大に対応して、2期島を含めた貨物ターミナル等の整備を着実に推進すること
- 海港と空港の物流基盤が近接して整備されている大阪湾の優れた立地条件および関西国際空港が海上空港であるという利点を活かして、荷主の多様かつ高度化する物流ニーズに柔軟に対応できる **Sea & Air** 輸送の推進や、物流拠点の整備を図ること

以上

国際物流戦略チームの取組

H17.3.7 : 関西の総合的な物流機能強化に関する提言 (関西経済連合会)

< 抜粋 > 産学官が一体となって、関空や阪神港を通じて国際物流の効率化を支援する各種方策の検討を行う「国際物流戦略チーム」(仮称)の設置を検討すべき

H17.3.28: 国際物流の効率化に関する意見交換会

(関西経済界、関係する国の地方機関、港湾・空港管理者)

H17.4.1 : 今後の国際物流施策の課題 (国土交通省国際物流施策推進本部)

< 施策推進体制 > 主要港湾・空港を抱える各地域毎に国際物流戦略チームの設置が必要

H17.4.2 : 関西“国際物流”元気宣言 国土交通省と関西経済界の懇談会

H17.5.13: 国際物流戦略チーム 第一回幹事会 ユーザーヒアリング & 意見交換を実施

H17.6.30: 国際物流戦略チーム 本部設置・第一回会合

・国際物流の課題に対する戦略チームとしての対応方針を決定
・戦略チームの運営方針等を決定 等

H17.10.5: 国際物流戦略チーム 第二回幹事会

・第一回本部会合で決定された短期対応施策の進捗を確認
・新たな短期対応として一開港化の検討を開始を確認 等

H17.11.15 : 総合物流施策大綱(2005-2009) 閣議決定

地域における施策の推進体制として位置付け

H18.1 ~ : 第二回ユーザーヒアリング実施

H18.2.15: 国際物流戦略チーム 第三回幹事会

・広域連携という観点から政策提言をとりまとめていくことを了承
・大阪湾諸港の包括的な連携による国際競争力の強化について、大阪湾における4港湾管理者が連名の要望書を提出することを報告 等

H18.3.10: 国際物流戦略チーム 第二回本部会合

< 国際物流戦略チームの活動方針(ポイント) >

ビジョン

関西国際空港やスーパー中枢港湾「阪神港」等の活用等を図りつつ、国際物流の効率化を通じた関西経済の活性化を目指す。

運営方針

・国際物流戦略チーム本部及び本部の下に設置される幹事会は常設とし、機動的・弾力的に取り組む。
・「国際物流戦略チームホームページ」を事務局において新たに設置し、活動状況を広く広報。
・メールボックス(「国際物流目安箱」)の運用によりユーザーのニーズや課題をタイムリーに把握。 等

【港と港の連携】大阪湾諸港の包括的な連携による国際競争力の強化

4港湾管理者の連携を図るべき(倉庫関係)

港湾コストの低減による国際競争力の強化

大阪湾の国際競争力を強化する突破口として、速やかに進めて欲しい(船社関係)

港湾運送事業法の免許の一本化や基準の統一などは難しい問題であり、既存の労働システムに配慮しながら進める必要がある(港運関係)

臨海部への企業立地が進むことは非常によいこと(倉庫関係)

各港連携による入港料の低減を含む大阪湾諸港の一開港化の実現

内航海運の競争力低下や内航船員の職域喪失につながらないように、何らかの特別の措置等を設けることを検討して欲しい(内航関係)

JCL-netと他の関連データベースを統合し、シングルウィンドウを達成して欲しい(海貨関係)

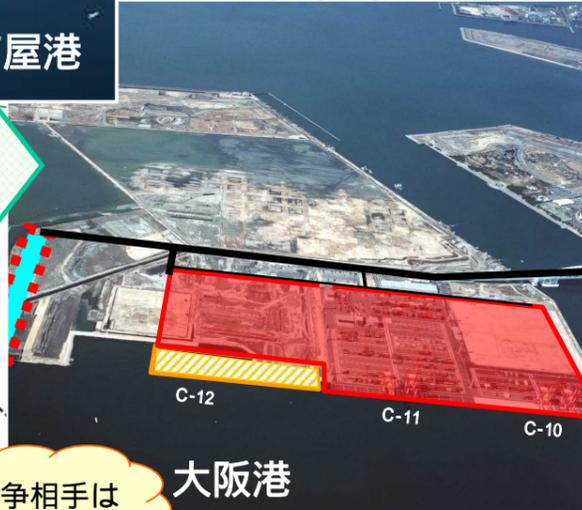


神戸港



尼崎西宮芦屋港

スーパー中枢港湾「阪神港」の連携強化！



大阪港

阪神港の競争相手は伊勢湾(船社関係)

JCL-netの利活用の促進やIT基盤の充実によるSCM支援を進め、異業種間ユーザーが連携した物流の最適化を促進

湾内各港での手続の標準化、様式の統一および国が進めるシングルウィンドウシステムと連携した手続の電子化等による港の利便性向上

神戸港と大阪港のより一層の連携の深化による世界トップクラスのコスト・スピード・サービスの実現、産業立地競争力の強化

公社民営化等による「埠頭公社改革」の推進および公設民営方式による低廉・良質な特定国際コンテナ埠頭の形成

内航フィーダー輸送の競争力強化による大阪湾諸港と瀬戸内海諸港との連携促進



瀬戸内の貨物をどう集めるかが最重要事項。スポークのないハブは回らない(船社関係)

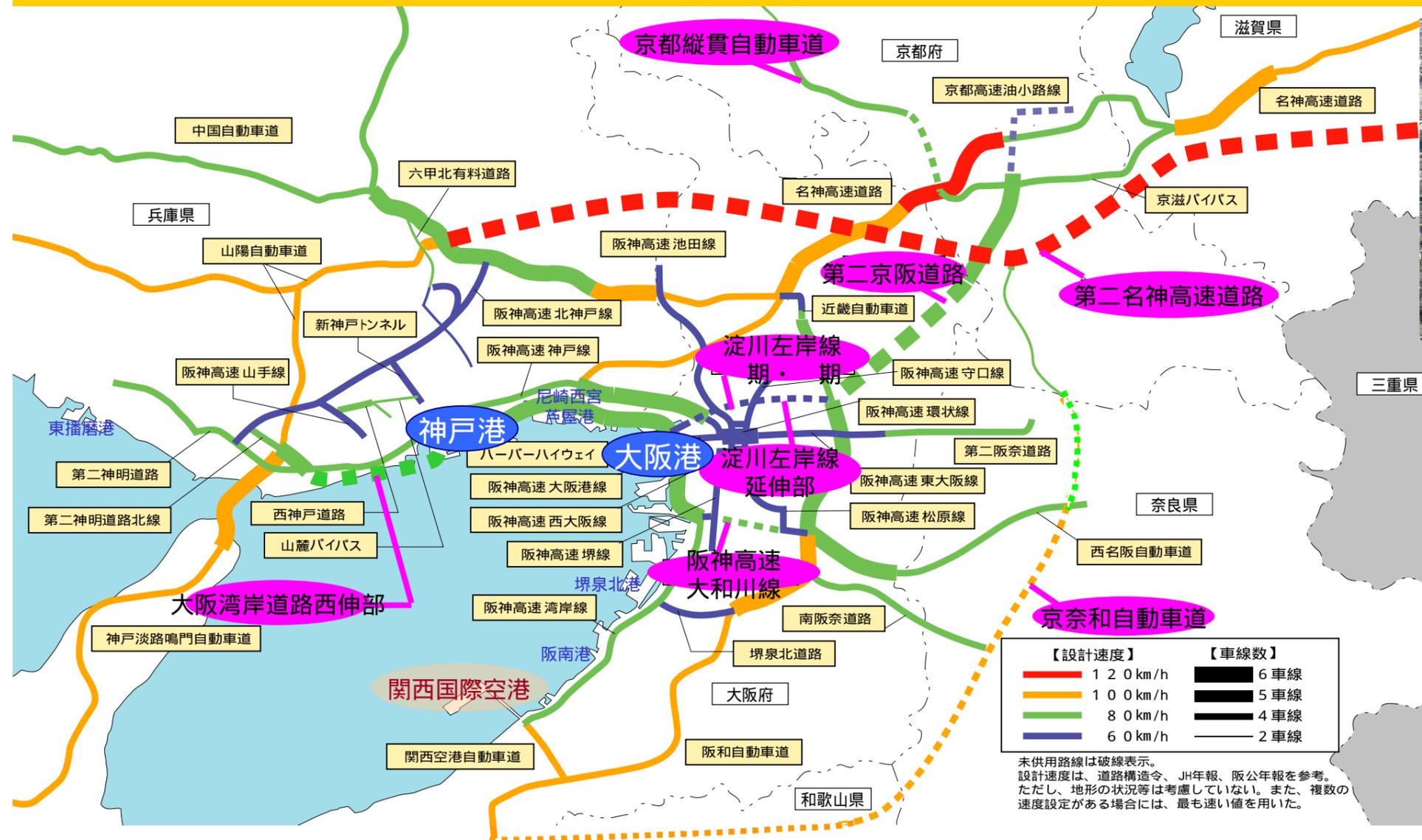


堺泉北港

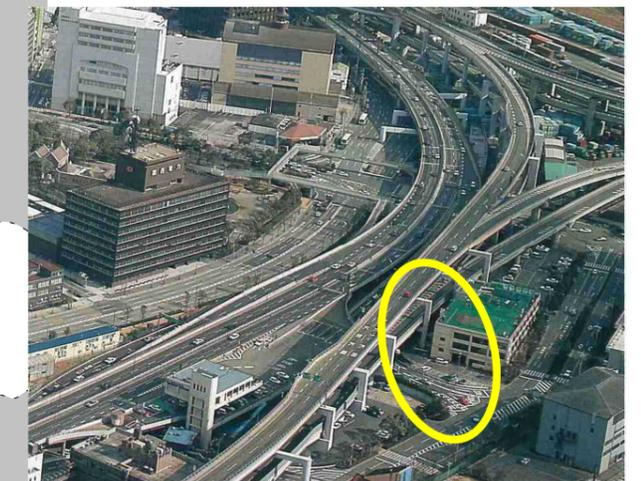
ユーザーの声

【港と道路の連携】国際物流基幹ネットワークの形成

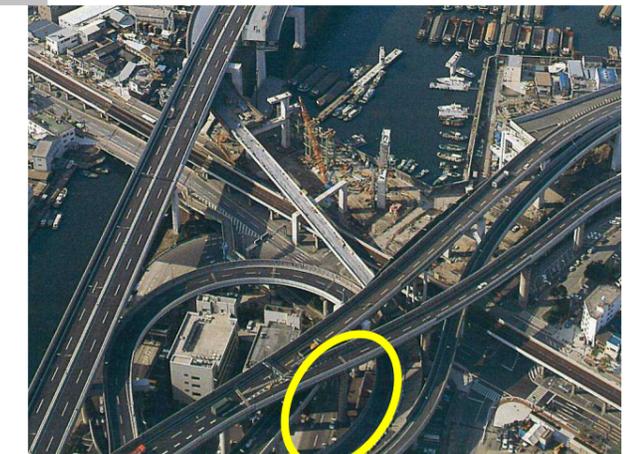
国際物流を支える高規格道路等、道路交通のボトルネックの解消



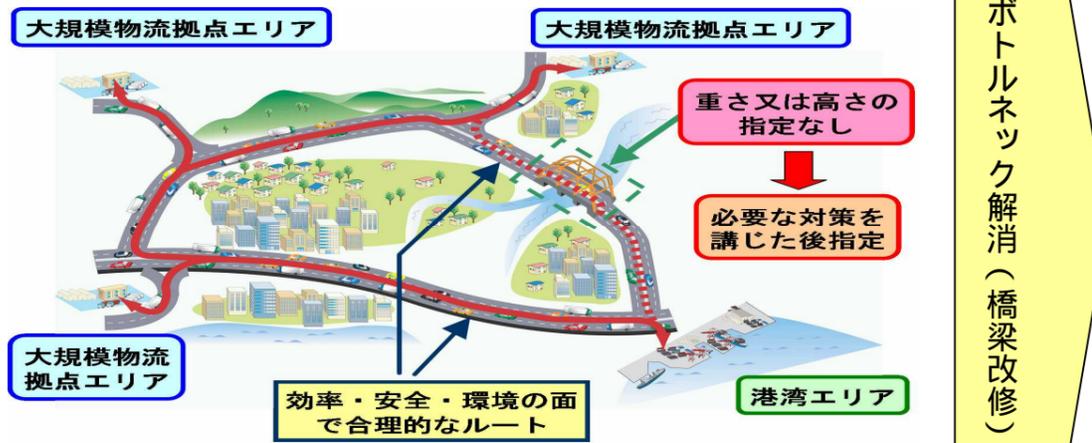
阪神高速道路 松原JCT



阪神高速道路 京橋ランプ



阪神高速道路 天保山JCT



【海港と空港の連携】関西国際空港を活用した航空物流機能強化

就航路線網と便数の充実

～ 中国をはじめ、東アジア方面を中心とする輸送力拡大～

⇒ 輸送力拡大に向けて、関係国との航空交渉促進

東アジア諸国

(中国・韓国・台湾・ASEAN 等)

関西国際空港



提供：関西国際空港用地造成株式会社

神戸港



大阪国際空港

新たな物流ニーズへの対応

～ 荷主の多様かつ高度化する物流ニーズへの柔軟な対応～

⇒ Sea & Air輸送の推進、物流拠点の整備

物流機能の拡充

- ・ 2期滑走路の2007年供用
- ・ 貨物施設の拡充
- ・ 深夜貨物便の誘致
- ・ インタクト輸送の拡大
- ・ 施設使用料の引き下げ

大阪港

